

◎袋井消防署の建てかえはされるのか

問 老朽化した袋井消防署の建てかえについてどのように考えているのか。

答 広域化と指令業務の共同運用の枠組みが決まったので、管内署所の適正配置等を考慮して、必要な用地の確保と庁舎の規模や経費などを検討したい。

◎第二東名開通に伴い山梨分署の設置は

問 第二東名が平成23年秋に開通される。そのため、消防力の強化が必要となる山梨地域への消防分署の設置をどのように考えているのか。

答 山梨分署の建設については、第二東名の開通に伴う必要性は重々承知している。さらに病院は掛川市になることから、住民に不安を与えないように早期に検討していく。

◎学校における児童・生徒指導はどうか

問 子どもを守り育てる体制について、不登校児童・生徒はいるのか。

答 昨年度は小学校では11人、中学校では85人が不登校であった。今後、不登校の解消、早期発見、未然防止など、あらゆる手段を使って、状況改善に取り組む。



袋井消防署

◎「袋井薬膳餃子」の開発はどうか

問 「(仮称)F1グルメゲランブリ」を開催し「袋井薬膳餃子」優秀作品のB1ゲランブリへの参加を提案するが。

答 市内飲食店において「袋井薬膳餃子」を取り扱っていたり、まちおこしへの盛り上がりが必要である。

◎畜産などの悪臭緩和対策に対する提案

問 畜産振興「グルンバ拡張システム」の乳酸菌の活用による革命的悪臭緩和対策を提案するが。

答 鹿児島県志布志市の畜産農家で培養した乳酸菌液を豚舎に散布することで臭いが無くなり、糞尿が有機肥料として利用できる等の先進事例を調査・研究し、一日も早い悪臭改善に取り組んでいきたい。

◎農業振興対策「竹パウダー」の活用は

問 荒廃竹林対策として「竹パウダー」を活用して農業ブランドの構築を提案するが。

答 竹をバイオマススタウン構想に取り入れ、新たに竹の活用を図り、バイオマス構想の促進を図るとともに、荒廃竹林の防除にも努めていきたい。



竹を粉にする竹パウダー機

グルンバ拡張システムとは、乳酸菌の培養と散布を行うシステムの名称。